

2017年は音楽ソフトと配信の金額比率が8対2

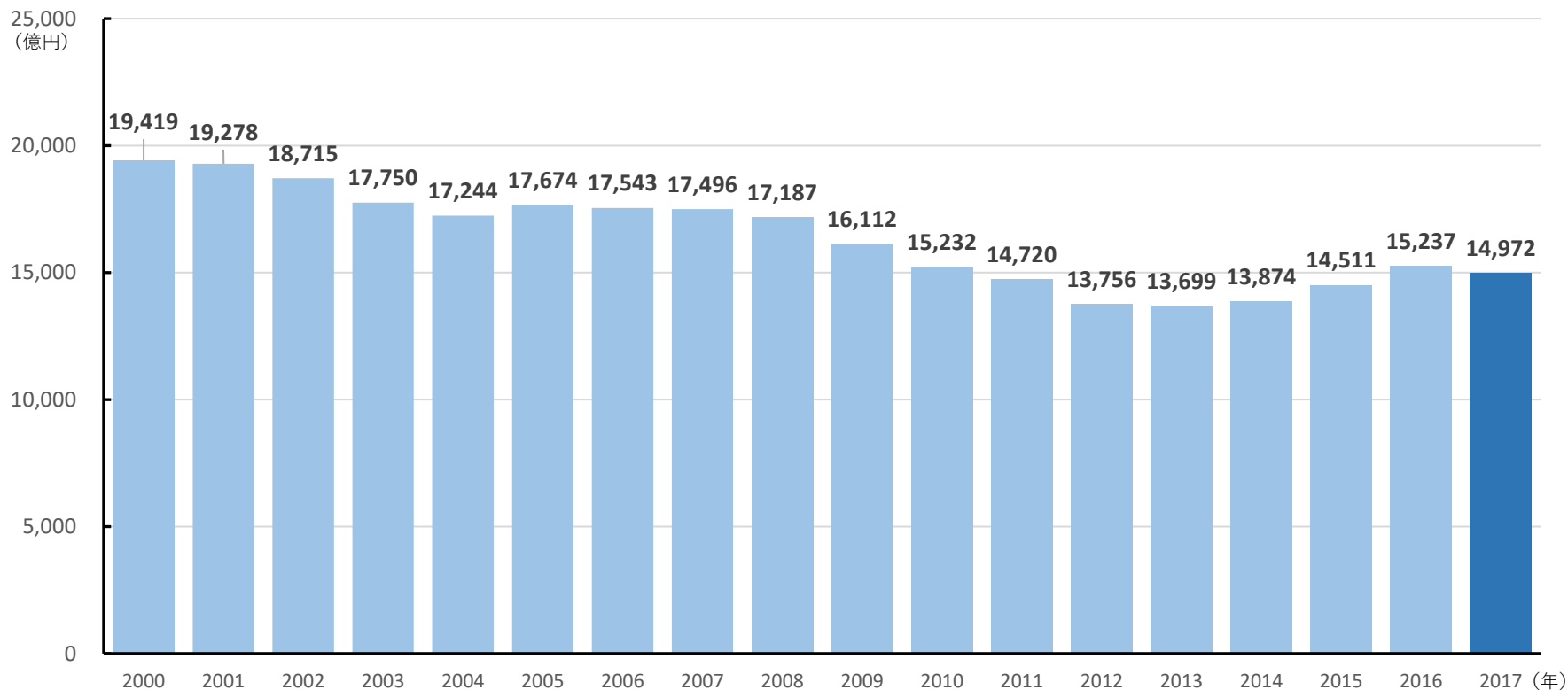
MDRI
Press Release
<2018.10.10>



2018年の国内音楽関連市場規模は1兆4,792億円、前年比98.3%と微減となった。市場拡大を牽引してきたコンサート・ライブが踊り場を迎えたことと、音楽ビデオの落ち込みが影響している。

- 有料音楽配信は年平均成長率9.45%（過去3年間）と好調に推移しているものの、市場の減少を相殺するには至らなかった。
- レコード産業の流通形態別金額をみると、オーディオレコードは長期低落が継続しているが、シェアは6割前後

- で推移。2019年のビデオを含めた音楽ソフトと有料音楽配信の金額比率は、8対2となった。
- 音楽配信については、2015年以降続々とサービスインした定額制のサービスがスマホ普及などを背景にプレゼンスを高めつつある。



■音楽関連市場規模の推移<2000-2017年>

<音楽関連市場の範囲>

音楽ソフト（レコード、ビデオソフト）購入・レンタル、音楽配信、有料音楽チャンネル、カラオケ、コンサートを対象に、ユーザー支出ベースで算出

注：レコードは、レコード・テープ・CD・ハードディスクなどの記録媒体に音を固定したものを総称